(ｱ) 健康や様々な余暇の過ごし方について知り，実践しようとすること。

(ｲ) 望ましい生活環境や健康及び様々な余暇の過ごし方について気付き，工夫すること。

エ　幼児の生活と家族

幼児と接することなどに関わる学習活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ｱ) 幼児の特徴や過ごし方について知ること。

(ｲ) 幼児への適切な関わり方について気付き，それらを他者に伝えること。

B　衣食住の生活

ア　食事の役割

食事の仕方や食事の大切さに気付くことなどに関わる学習活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ｱ) 健康な生活と食事の役割について知ること。

(ｲ) 適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気付き，それらを他者に伝えること。

イ　調理の基礎

必要な材料を使って食事の準備をすることなどに関わる学習活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ｱ) 簡単な調理の仕方や手順について知り，できるようにすること。

(ｲ) 簡単な調理計画について考えること。

ウ　衣服の着用と手入れ

衣服の着方や手入れの仕方などに関わる学習活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ｱ) 場面に応じた日常着の着方や手入れの仕方などについて知り，実践しようとすること。

(ｲ) 日常着の着方や手入れの仕方に気付き，工夫すること。

エ　快適な住まい方

持ち物の整理や住まいの清掃などに関わる学習活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ｱ) 住まいの主な働きや，整理・整頓や清掃の仕方について知り，実践しようとすること。

(ｲ) 季節の変化に合わせた住まい方，整理・整頓や清掃の仕方に気付き，工夫すること。

C　消費生活・環境

ア　身近な消費生活

買物の仕組みや必要な物の選び方などに関わる学習活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ｱ) 生活に必要な物の選び方，買い方，計画的な使い方などについて知り，実践しようとすること。

(ｲ) 生活に必要な物を選んだり，物を大切に使おうとしたりすること。

イ　環境に配慮した生活

身近な生活の中で環境に配慮することに関わる学習活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ｱ) 身近な生活の中で，環境に配慮した物の使い方などについて知り，実践しようとすること。

(ｲ) 身近な生活の中で，環境に配慮した物の使い方などについて考え，工夫すること。

○２段階

(1) 目　標

職業分野

職業に係る見方・考え方を働かせ，作業や実習に関する実践的・体験的な学習活動を通して，よりよい生活の実現に向けて工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

ア　働くことに対する関心を高め，将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。

イ　将来の職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し，解決策を考え，実践し，学習したことを振り返り，考えたことを表現するなど，課題を解決する力を養う。

ウ　将来の職業生活の実現に向けて，生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。

家庭分野

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ，衣食住などに関する実践的